

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ホームの近隣に住宅や商店、公共施設などが少なくなかなか地域交流の活用が出来ない。職員がホーム内での業務に忙しく地域に出て交流などの機会を持ちにくい。	広範囲での地域交流の活用を実現する。業務内で職員が利用者と気軽に出かけられる仕組みを作る。	グループホームにおける地域交流について話し合い業務内にとり入れられるよう検討する。(食材や必要な物品を利用者と共に近隣へ買い物に出掛けるよう心掛ける)	12ヶ月
2	9	利用者1人1人に合わせた個別対応が難しい状況にある。	職員間での情報共有を行い、1人1人の現状の把握を行い、全体の連携の取れたケアを行う。	利用者との更なる対話を心掛け利用者の気持ちを理解し職員全体で共有しサービスの質を高める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。